



外国出張報告書 607

平成 26 年 4 月 10 日

1. 出張国名 エチオピア

2. 出張月 平成 26 年 3 月

3. 出張目的

- ・ エチオピアにおける次年度活動計画に係る関係機関協議 : A
- ・ エチオピアにおける土壌肥沃度改善分野年度計画に係る関係機関協議 : A

4. 成果の概要

(1) 平成 26 年度計画に関する関係機関との協議

これまで植林を主とした吸収源 CDM 事業の適用可能性検証を目的としていたが、平成 26 年度より植林に代わり天然更新を検証対象とする等について関係機関へ説明を行った。その結果一部の機関から重要な事項であり再度協議が必要という意見が出された。これについては年度早々に再度説明の場を設け対応することを検討している。またエチオピア農業研究機構等から CDM 事業に関連する政策等について情報提供があった。

(2) 緑肥栽培試験実施結果取りまとめ及び平成 26 年度計画協議

栽培試験の結果から 2 つの種が他の種と比べて現地条件下で良好な生育を示すことが分かった。また 2 つの種の生育量に関し、地域差があることからその原因について今後調査を行う予定である。

平成 26 年度栽培試験については、メケレ大学と実施することとし今後具体的な試験計画作成を両者で進めることとした。